

嘘のような本当の話（4）

ディーラーとしてはまだまだ未熟者の私ですが、世間一般的には「いい歳」になり過去の自分を振り返る事も多くなりました。

若い頃は何とも思わなかった「御縁」を強く感じる機会が増えました。今年に入り、小学生の頃の恩師、高校生時代の恩師から切手処分の持ち込みがあったり、社会人の第一関門である就職試験の面接官（入社会社の大先輩、当時の人事次長 御年90歳超）からオークション出品依頼が舞い込んだり、内容の多寡はともかく「出会い」に感謝する日々です。更に突然大学病院の教授から電話を頂き「患者でたくさん持っているらしい人がいるから、店に行くように言うといたよ」とのメッセージがありました。30年前に仕事で御世話になった当時将来を嘱望されていた若手医師であった事を思い出しました。今は年1回の年賀状のやり取りだけです。

また、昔弊社と御付き合いのあった方の御自宅（800坪の大邸宅）を訪問した際、御土産に「入札300回突破記念フロアオークション」のカタログを頂きました。弊店の歴史に感謝です。

これからも「出会い」と「御縁」を大切に参ります。

金坂 忠彦



(ウクライナの知人から寄付を兼ねて購入)

